

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策に伴う
埼玉県ボート協会主催「国体選手選考会 2021.05.16」に関するガイドライン

令和3年5月1日
埼玉県ボート協会

はじめに

本ガイドラインは戸田ボートコース内でのレースに限るものとし、関東ブロック大会、国体本大会、強化事業に伴う県外合宿等におけるガイドラインは、別に定めるものとし、県域を越える大会に関してはPCR検査を実施することとする。

1. 大会参加者全員の行動【レース14日前からレース前日まで】

- (1) 毎日の健康スクリーニング（体温・健康状態のチェック）、レース14日前から添付1の「新型コロナウイルス感染症健康観察記録」を記入し、自身の健康状態などいつでも自分で確認できるようにしておく
- (2) 一般的な予防方法と一人ひとりの基本的感染対策を徹底する
 - ① 定期的に水と石けんで少なくとも30秒間、手を洗う
 - ② 手で目、鼻、口に触れない
 - ③ 咳と呼吸について、エチケット遵守
 - ④ 物理的な距離を保つ（ソーシャル・ディスタンスング）
- (3) 厚生労働省発表の「新しい生活様式」の実践を普段の生活から心がける

2. 大会参加者全員の行動【レース当日】

- (1) 当日朝の健康スクリーニング（体温・健康状態のチェック）
- (2) 添付3の「健康チェックシート」を提出する（提出場所は大会本部）
- (3) 当日の体温が平熱時より1度以上高い者、COVID-19関連症状が出た者は大会参加を見送ることとし、「帰国者・接触者相談センター」やかかりつけ医療機関等を受診すること
- (4) 移動時はマスクを着用し、手指での手すり等への不要な接触は極力避ける

3. 観客エリアのゾーニング

- (1) 会場内（戸田公園漕艇場）では乗艇中以外マスク着用を必須とする
- (2) 伴走は、徒歩も、自転車も禁止とする
- (3) ゴール付近の観客集中に注意し、特に事前に関係者に周知しておく
- (4) コース沿いの細い伴走路には立ち入らず、通行は、上の2車線伴走路とし、ゴールへ向かう場合はコース沿いを、スタートへ向かう場合は荒川側を通行する一方通行とする
- (5) 立ち止まる場合は、コース沿い縁石に1人ずつのソーシャルディスタンスングを保つ

(6) 応援団、チアリーダーの応援は禁止とする

4. COVID-19 感染疑いまたは確定例の発生時の対応

(1) 本大会の医療責任者は衛生管理者とし、大会中は大会本部に駐在し、それ以外の時間帯では連絡可能でなければならない

(2) 医務室へ搬送する場合は、使い捨てゴム手袋、サージカルマスクを使用したスタッフで搬送し、対応する医療関係者はフェイスシールドを着用する。

(3) 大会実施日前日までの対応

(ア) 当該選手又は大会参加者（コーチ、関係指導者）と、濃厚接触者と特定された者（又は特定される可能性がある者）の出場、参加は認めない

(イ) 「帰国者・接触者相談センター」やかかりつけ医療機関等を受診する

(4) 大会当日

会場で COVID-19 関連症状を訴える者を確認した場合は、各所属校責任者が保護者に連絡し迎えに来てもらう（未成年の場合）

(5) 大会終了後

① 大会終了後 2 週間以内に COVID-19 を発症した場合は、速やかに各校責任者に濃厚接触者の有無等について報告するようにしてください

② 上記①の報告を受けた責任者は、速やかに本県強化委員長に報告してください

③ 各校責任者は、感染者を特定しようとすることや SNS 等で誤った情報を発信することのないよう、選手等に適切に指導してください

以上